

2010.1.15



新春名曲コンサート2011



プログラム

2011年、新年最初のCDコンサートです。肩の凝らない作品を集めてお聴きいただきます。85歳のフランスの名匠プレートルが指揮した今年のニューイヤーコンサートから3曲、チャイコフスキーやリストの名曲の他、ミュージカル・スター、ジュリー・アンドリュースがプレヴィンと奏でる歌の世界、ギターとハーモニカで奏でる吉松隆の作品は、何かなつかしさと新しさが交錯する不思議な世界。そしてモーツァルトの交響曲の中でも穏やかで、温かな響きを持つ第33番も新年にふさわしい名曲です。本年もよろしく御願ひ致します。

ヨハン・シュトラウス二世 (1825~1899):

喜歌劇“こうもり”序曲

ポルカ“クラップフェンの森で” op.336

ジョルジュ・プレートル指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

(2010.1.1 ウィーン・ムジークフェラインサールでのLive ~ニューイヤーコンサート2010より~)

クルト・ワイル (1900~1950):

決してあなたじゃない~私のお船(ミュージカル「闇の女」から)

リチャード・ロジャース (1902~1979):

エーテルワイス(映画「サウンド・オブ・ミュージック」から)

ジュリー・アンドリュース(ヴォーカル) / アンドレ・プレヴィン(ピアノと指揮) NHK交響楽団

(1993.8 NHKホールでのLive)

ピョートル・チャイコフスキー (1840~1893):

アンダンテ・カンタービレ op.11 (弦楽四重奏曲第1番~第2楽章<チェロ編曲版>)

ムステイスラフ・ロストロポーヴィチ(チェロと指揮) ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

(1990.12.31 ベルリン、フィルハーモニーホールでのLive)

スラヴ行進曲 op.31

広上 一指 指揮 京都市交響楽団

(2009.8.9 京都コンサートホールでのLive)

*** 休憩 ***

マヌエル・ポンセ (1882~1948):

エストレリータ(小さな星)(ハイフェッツ編曲)

モーリス・ラヴェル (1875~1937):

演奏会用ラフソティ“ツイガーマ”

ジョシユア・ベル(ヴァイオリン) / イルジ・ビエロフラウヴェク指揮BBC交響楽団

(2007.9.8 ロンドン、ロイヤル・アルバートホールでのLive)

吉松 隆 (1953~):

ギターのための小品集“優しき玩具”より

古風なる樹の歌~ベルベット・ワルツ~リムセ~G氏の肖像

福田進一(ギター) / 和谷泰扶(ハーモニカ)

(1997年録音 DENON盤)

ウォルフガング・アマテウス・モーツァルト (1756~1791):

交響曲第33番変ロ長調 K.319

オイゲン・ヨッフム指揮アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団

(1986.9.17 昭和女子大学人見記念講堂でのLive)

フランツ・リスト (1811~1886)

ハンガリー狂詩曲第2番

ダニエル・バレンボイム指揮ベルリン・フィルハーモニー管 楽団

(1990.6.30 ベルリン郊外、ヴァルトビューネでの野外コンサートLive)